

平成29年2月24日実施 成果発表会・シンポジウム アンケート集計結果

一般社団法人専門職高等教育質保証機構

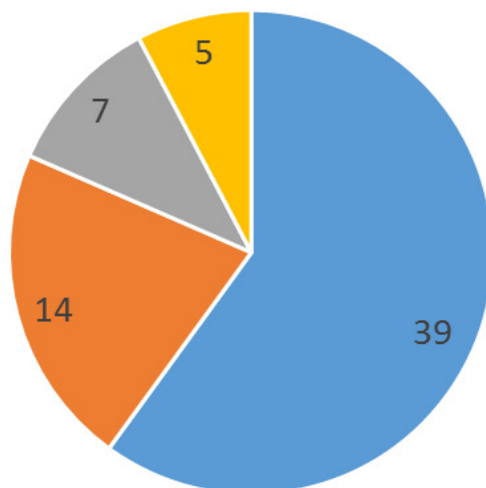
平成29年3月3日

Q1 本日の成果発表会・シンポジウムをどのような方法でお知りになりましたか？



■ ダイレクトメールが半分以上でした。

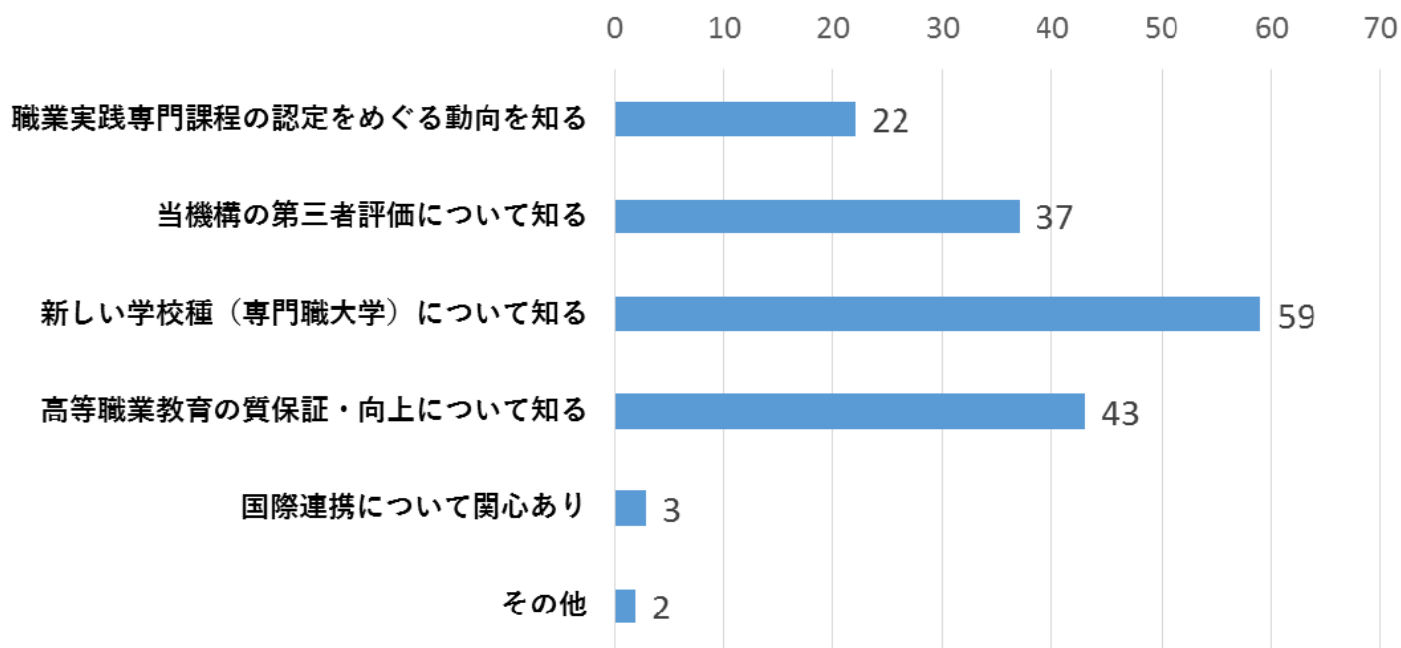
Q1 認知手段



■ ダイレクトメール ■ ハガキ ■ メール ■ ホームページ

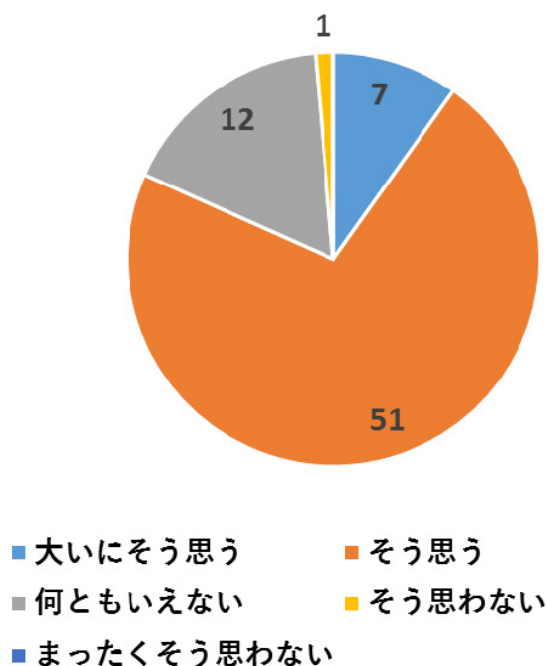
■ 専門職大学に対する関心が1位でしたが、高等職業教育の質保証・向上に対する一般的な関心も高いという結果になっています。

Q2 参加理由

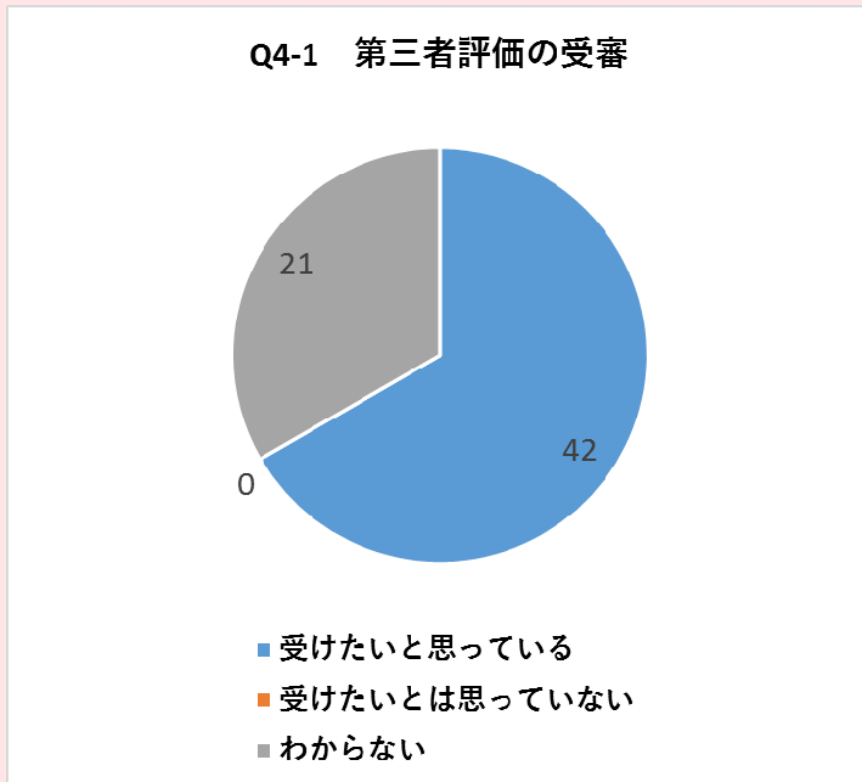


■ 基本的に満足していただきましたが、不満がゼロとなるようつとめます。

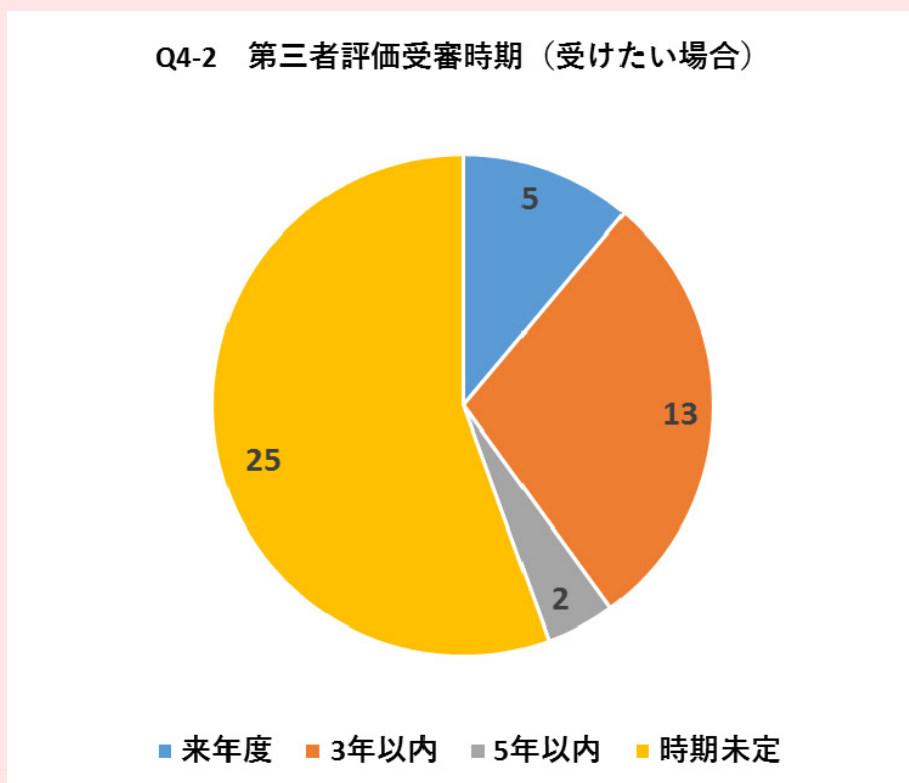
Q3 参加理由に照らして満足



■ 「受けたいと思っていない」学校はゼロでした。

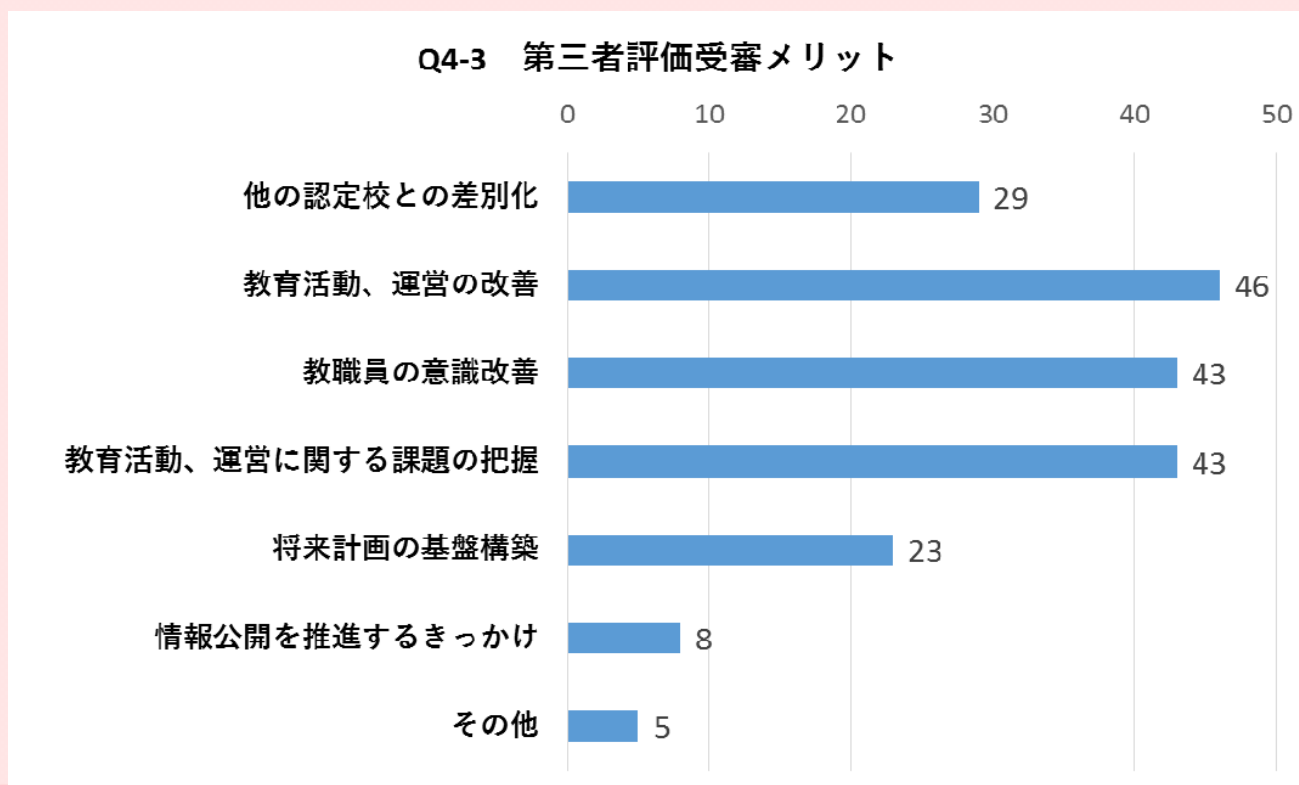


■ 「受けたい」けれども「時期は未定」というところに、各学校が抱く迷いを感じる結果です。



Q4-3 第三者評価を受けるメリットとして、どのようなことを感じますか(複数回答可)。

■ 「改善」「課題認識」に期待していることが感じられます。「第三者」の目を入れることで、学校が上のレベルに進めることへの期待を感じます。



Q4-4 第三者評価を受ける場合に、懸念されていることは何ですか(複数回答可)。

■ 作業の手間や費用に懸念が集中しています。前問の傾向と合わせて考えれば、手間や費用がかかっても、それを上回るメリットを享受できれば第三者評価を受審したいという意思を感じる結果といえます。

